

豊かな景観は私たちの大切な財産。

活かし、守り、未来の世代へ。



参加費  
無料

# 景観と風景とデザインと

— 地域発のまちづくりのかたち —

日時

令和6年 2月18日(日)

14:00~15:30(受付13:30~)

会場

中山道加納宿まちづくり交流センター  
(岐阜市加納本町1-16-1)

※会場までは公共交通機関を  
ご利用ください。

講師

さ さ き よう  
佐々木 葉氏

【早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科 教授】

定員

50人程度  
(中学生以上対象)

要予約・先着順

主催：岐阜市

## 豊かな景観は私たちの大切な財産。

## 活かし、守り、未来の世代へ。

その土地ならではの気候や地形などの風土、人々の暮らしによって生まれた歴史・文化などが表れた「風景」に、人が見ることで受ける印象や価値観を加えたものを「景観」と言います。自分たちのまちの魅力を活かし、貴重な資産として次世代に渡すための様々な取り組みが、景観まちづくりとなるのです。つまり、未来のまちをつくるのは、今暮らしている私たちなのです。あなたは、自分のまちのどんなところが好きですか？未来の世代のために、今どんなことができるでしょう？この講演会で、そんなことを一緒に考えましょう。



講師

さ さ き よ う  
佐々木 葉氏

1961年生まれ。博士(工学)。早稲田大学創造理工学部社会環境工学科教授。NPO郡上八幡水の学校副理事長。土木学会役員(次期会長)。著書に「ようこそドボク学科へ」(学芸出版)、「土木デザインーひと・まち・自然をつなぐ仕事」(学芸出版)「ゼロから学ぶ土木の基本ー景観とデザイン」(オーム社)など。土木学会デザイン賞受賞作品に世界文化遺産との調和~東海北陸自動車道、恵那市駅前広場・バスシェルター、天竜峡大橋。日常の豊かさを支える風景のデザインが近年の関心事。



### 交通アクセス

**電車**：名鉄名古屋本線「加納」駅より徒歩7分、JR「岐阜」駅より徒歩10分

**岐阜バス**：JR岐阜バスターミナルのりば⑤にてE15～E19の下川手方面行きバスに乗車、「加納附属小学校前」バス停下車

**コミュニティバス**：JR岐阜駅南口バス停にて「加納めぐりバス」または「厚見・茜部ぐるりふれあいバス」の赤ルートに乗車、「中山道・水薬師・大手御門」バス停下車



中山道加納宿まちづくり交流センター  
(岐阜市加納本町1-16-1)

下記項目にご記入の上、FAX送信またはEメールにてお申込みください。

●氏名(ふりがな)

●当日の連絡先(携帯電話)

●メールアドレス

●申込先

FAX 058-215-7155

E-mail gifu-keikan@gifu-mirai.org

あるいはこちらのQRコード  
または、下記URLのお申込み  
フォームへ。

[https://forms.gle/  
sxJcsVU5wXspyte8A](https://forms.gle/sxJcsVU5wXspyte8A)



お問い合わせ：一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団(担当：白橋・山吉)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 TEL：058-266-1377 FAX：058-215-7155